

## 2024年度第3回理事会報告

開催日時：2024年7月21日（日）10：00～12：30

開催場所：一般社団法人日本社会福祉学会事務局（Zoomによるオンライン開催）

### I. 会長挨拶

定刻となり、和気純子会長より挨拶があった。

### II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

出席者全員がオンライン参加によるWEB会議の開催に際して、音声に問題なく、出席者が一堂に会するのと同等の意思表示が互いにできる状態にあり、議事進行に支障がないことを確認した。

定款第42条に基づいて和気会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2024年度第3回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、議事録署名人として和気会長、大島監事、岡部監事を選出した。

### III. 審議事項

#### 第1号議案 入会審査

総務担当金子（充）理事より配付資料に基づき説明があった。審議の結果、15名全員の入会が満場一致で承認された。

#### 第2号議案 2024-2025年度の全国大会運営委員会の検討課題について

研究担当山田理事より、全国大会運営事業において今期中に取り組むべき5つの検討課題について、配付資料に基づき説明があった。

①秋季大会開催校の負担軽減を図ること、②オンデマンド配信への対応、③全体統括者制度の再検討、④秋季大会会期中のX（旧Twitter）配信体制の再検討、⑤学会のあり方検討委員会からの提起について、それぞれ審議した。

①は今大会ですでに研究発表要旨の事前チェックを全国大会運営委員会が主体となって対応しており、引き続きその方針を継続すること、②は継続審議とすること、③は第73回大会から実施の方針とすること、④は広報委員会の担当とすること、⑤は引き続き学会基本構想委員会と協働しながら検討を重ねていくこととなった。

#### 第3号議案 学会賞授賞候補作について

学会賞審査委員会担当今井理事より、2024年度学会賞の審査経過および授賞候補作について配付資料に基づき説明があり、審議した結果、今年度の学会賞授賞が満場一致で承認された。

#### 第4号議案 広報委員会からの審議事項（シリーズ企画、英訳）について

広報委員会担当岩永理事より配付資料に基づき説明があった。学会ニュースの新たなシリーズ企画に

ついて座談会を実施してその内容を文字起こしする場合、その経費を広報事業の予算から支出することの是非について確認があった。審議の結果、満場一致で承認された。

また、翻訳者の確保について相談があり、運営委員会で事前に協議した結果、見つからない場合は専門の業者に依頼することもやむを得ないが、AI 翻訳等を活用して一次翻訳した文章の校閲を依頼することとし、専門用語の翻訳等に関しては広報委員会で確認する案が提示された。審議の結果、運営委員会からの提案の通りに進めることとなった。

#### 第 5 号議案 Zoom の契約更新について

総務担当金子（充）理事より配付資料に基づき説明があった。運営委員会より NEC ネットエスアイを代理店として契約を更新する方針が提示され、審議した結果、満場一致で承認された。

#### 第 6 号議案 GEAHSS 副幹事学会としての運営体制について

総務担当金子（充）理事より、本会が加盟している GEAHSS について配付資料に基づき説明があった。2025 年 10 月より第 9 期幹事学会となることが決まっており、GEAHSS 主催のシンポジウムの開催や運営にも関わるため、学会全体で協力体制をとることを確認した。また、業務委託を行う必要があればその費用を 2025 年度予算案に反映することが提案され、審議した結果、満場一致で承認された。

#### 第 7 号議案 特定資産の継続について【継続審議】

和気会長より、特定資産に関する前期理事会からの申し送り内容について配付資料に基づき説明があった。審議の結果、前体制の方針を引き継ぐこととし、詳細については今年度中に更なる協議を行っていくことが承認された。

#### 第 8 号議案 その他

その他の審議事項は特になし。

### **IV. 報告事項**

#### 1. 2024 年度会員動向

総務担当金子（充）理事より、2024 年度の会員動向について配付資料に基づき報告があった。

#### 2. 2024 年度定時社員総会報告

総務担当金子（充）理事より、2024 年 5 月 26 日に開催された 2024 年度定時社員総会での出席者数および議事録について配付資料に基づき報告があった。

#### 3. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山田理事より、各行事の準備状況等について配布資料に基づき報告があった。

#### 4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当理事より配付資料に基づき、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について報告があった。また、二重投稿の指針について再度編集委員会にて協議を行っているとの報告があった。

## 5. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当の本郷副会長より、第72回秋季大会での学術シンポジウムでの登壇者および韓国・中国からの自由研究発表について、配付資料に基づき報告があった。

韓国社会福祉学会へ派遣する自由研究発表者の募集を行ったが、応募がなかったとの報告があった。

2024年度は中国が日中韓三か国協定に基づく幹事国となり、三か国協定の覚書を更新する必要がある。12月に和気会長、本郷副会長（国際学術交流促進委員長）および通訳として索委員または楊委員が出席予定である。

## 6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当今井理事より、今年度の学会賞の審査経過について配付資料に基づき報告があった。また、第72回秋季大会の開会式に引き続いて執り行われる学会賞授賞式、および当日に向けてのスケジュールを確認した。

## 7. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理委員会担当中村理事より、配付資料に基づき報告があった。二重投稿の疑いにより、機関誌編集委員会より研究倫理規程に違反する行為申立書が提出されたため、調査を開始したとの説明があった。

## 8. 広報委員会からの報告

第4号議案にて報告済みである。

## 9. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当元村理事より、委員会発足の経緯、これまでの活動の総括および今後の活動方針について配付資料に基づき報告があった。

## 10. 研究支援委員会からの報告

研究支援委員会担当山野理事より、第72回秋季大会で実施するスタートアップシンポジウム、CS-NETサロンの準備状況について配付資料に基づき報告があった。2024年3月に実施したCS-NETサロンにおいてGatherを使用し、大変好評であったことから、今後も活用できるよう有料版の導入も含めて検討を進めていく予定である。

## 11. 学会基本構想委員会からの報告

総務担当金子（充）理事より、本理事会で提示された案および意見等を参考に、今後、委員会で検討を行う予定であるとの報告があった。

## 12. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・東北地域ブロック：記念号となる機関誌20号を7月に発刊予定である。第23回大会は7月28日（日）に東北文教大学にて開催する予定である。
- ・関東地域ブロック：6月27日（木）に会議を開催し、各委員の担当委員会を決定した。
- ・中部地域ブロック：5月19日に春の研究例会を開催し、自由研究発表、大学院生・若手研究者のため

の勉強会、総会およびシンポジウムを実施した。今後は大学院生・若手研究者のための勉強会をより充実させるため、春の研究例会とは別日に開催し、開催回数を増やす等の検討をしている。

- ・関西地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中国四国地域ブロック：7月14日に山口県立大学にて第55回ブロック大会を開催し盛況に終わった。また、同日昼に総会も開催した。現在、会報24-1号の発行作業を進めている。
- ・九州地域ブロック：12月21日-22日に鹿児島国際大学にて研究大会の開催予定である。現在、8月末日を締め切りとして機関誌の投稿を受け付けている。

### 13. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）（P.53-P.56 参照）

#### ◆後援（協賛）依頼について

総務担当木下理事より、過年度の実績により2件の後援依頼に承諾したとの報告があった。

#### ◆関連団体からの報告

##### 1) 日本社会福祉系学会連合

宇都宮理事より配付資料に基づき報告があった。2024年度の主な事業として、2023年度に実施したアンケート結果をもとにした公開研究会の実施と、災害福祉アーカイブの継続について説明があった。また、加盟学会を対象とした補助金制度について9月に追加募集を行う予定であるとの報告があった。

##### 2) ソーシャルケアサービス研究協議会

報告事項は特になし。

##### 3) 社会政策関連学会協議会

杉山理事より、8月1日に総会を開催し、所理事が代表に選出される予定であるとの報告があった。

##### 4) 社会学系コンソーシアム

金子（充）理事より、来週理事会が開催される予定であるとの報告があった。

##### 5) 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会：GEAHSS（ギース）

報告事項は特になし。

##### 6) 人文社会系学協会連合連絡会

報告事項は特になし。

##### 7) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

報告事項は特になし。

議長は、議事終了を告げ、12時30分に理事会を解散した。

以上